

秋田ブロック協議会 アカデミー委員会

事業計画

委員長 熊谷 未来

1 少子高齢化に伴う人口減少、そして若者の県外流出による生産年齢人口の減少により、
2 地域力の低下が顕著に現れている秋田県では、変容する社会に対応する柔軟な力と、長期
3 的な視野で地域を見つめ牽引する統率力が求められています。今こそ、我々 J A Y C E E
4 が「和」の精神をもって、多様化した地域課題の調査と分析を基に、変革を恐れずに強い
5 志をもって行動する影響力のあるリーダーとして、この地域を導いていく必要があります。

6 まずは、組織の品位向上のために、人間力開発研修を通して青年経済人としての品格を
7 養うことで、組織を代表する人財となるべく自信を引き出します。そして、主体性をもつ
8 た行動姿勢を養うために、先輩諸賢の実体験を学ぶ機会を設けることで、J C に対する理
9 解を深め、社会貢献の心を目覚めさせます。さらに、明確な目的意識を確立するために、地
10 域に密着した活動を行っている有識者とのディスカッションを実施し、課題解決に向けた
11 強い志を醸成します。また、仲間との協働がもたらす多くの可能性を引き出すために、互
12 いに切磋琢磨できる環境を創出することでネットワークを構築し、組織力の向上につなげ
13 ます。そして、気概をもった運動及び活動を行うために、事業計画5サイクルを繰り返す
14 過程を設けることで、智慧を備えた総合的なスキルを身に着けます。さらに、地域リーダ
15 ーとして自信を確立するために、これまでの学びと成長を発信する機会を創出し、委員メ
16 ンバーの資質向上へつなげます。また、広い視野をもち成長し続けるために、日本 J C が
17 掲げる奇跡を起こす人財を育てるカリキュラムを実施し、あくなき向上心を醸成します。

18 我々が、仲間と一致団結し力強い運動を発信できる J A Y C E E であると自覚し、一人
19 ひとりが強い志をもち課題解決のための運動を展開していく人財へととなるとともに、地域
20 を牽引する真のリーダーとして変革への一步を踏み出し、高質な田舎の秋田を実現します。

21

22 <事業計画>

23 1. 挑戦をする人財の育成

24 2. 【プロ推】奇跡を起こす人財を育てるカリキュラム実施